



松本市議会議員

よしむら

さちよ

吉村 幸代

活動レポート

No. 23



吉村幸代事務所

〒399-0025 長野県松本市寿台2丁目6-11

(寿台中央商店街)

Tel&Fax.0263(58)4706

E-mail.sachiyo941@gmail.com



ホームページ

facebook



臥雲市政2期目と

どう向き合っていくか

議員10年目

市議3期目、私の議席番号は19番。お陰様で、議員生活10年目の節目を迎えています。同期の議員は4人だけとなり、後輩議員が増えました。

議員改選の初年度は、任期満了に伴う市長選挙の年。2期目を目指す現職に対し、4人の新人が名乗りを挙げました。2期目に挑む現職の強さというものには定評があつて、通常は敬遠されますが、今回は現職に批判的な勢力が、早くから懸命に候補者探しをしていました。議員の中にも、立候補を模索する動きがありました。

熱い選挙戦の結果、47票の僅差で現職が再選を果たし、臥雲市政2期目がスタートしています。

選挙となると、議員には各候補者から応援要請の声がかけられます。事務所開きや出陣式に招かれたり、応援演説を依頼されたり、時には選挙参謀を頼まれたりしま

す。招かれると何処へでも出かけて行くという議員もいますが、私は一切関わりません。市長と議員の立ち位置において、選挙で応援

したなどという特別な関係性は、健全な姿ではないと考えるからです。また、私を応援してくださる後援会員には、現職市長の応援団も、批判的な方々もおられますから、私が慎重を期すのは当然でしょう。

果たして、私の所属会派「開明」では、市長選の応援を巡って離脱者が出て、人数を減らしました。市長とは是々非々。敬意を払い、適切な距離をとって進む、冷静な議員でありたいと私は考えます。



▲令和5年10月 慈泉会 相澤病院 ふれあい祭り
母校後輩の大作の前で、和太鼓を演奏しました。

令和5年6月定例会

1. 松本市議選 2023 を振り返って

- (1) 投票率の低下
- (2) 公職選挙法の趣旨
- (3) 松本市選挙管理委員会の姿勢

2. 寿団地の再整備

- (1) 国土交通省「公営住宅に係る PPP/PFI 導入推進事業」
- (2) 基本構想の策定
- (3) 高齢化した新興住宅地区

3. 伊勢町通り「せせらぎ」の管理

- (1) 「せせらぎ」の現状
- (2) 伊勢町商店街振興組合の解散を受けて
- (3) 水めぐりのまち松本

市議選 2023 は、候補者チラシのポスティング業者による無差別大量配布や告示日直前の新聞折り込み、告示前からの運動員の辻立ちなど、悪質な行為が目立つ選挙戦だった。公職選挙法が事前運動を禁止しているのは、選挙運動を同時にスタートさせ、公正な選挙を実現するため。若者の政治参加を促すために、お金のかからない選挙にする目的もある。

近隣市村に類を見ない状態が松本市で横行しているのは、選挙管理委員会が何もせずに放置しているからでは？選挙違反について市民に周知・啓蒙・啓発すれば、候補者はやらなくなる、やれなくなる。



こつてりと
答弁します。

令和5年12月定例会

1. 松本市の農業政策

- (1) 気候変動への備え
- (2) スマート農業の推進
- (3) 戦略的なマーケティング
- (4) 中山間地の農業を守る取り組み
- (5) 市長の政治姿勢

2. 旧中信松本病院の跡利用

- (1) 経過と進捗の状況把握
- (2) 市の関わり方と住民要望

3. 遺伝性乳がん卵巣がん症候群

- (1) 遺伝性乳がん卵巣がん症候群への理解
- (2) 検診費用に対する助成
- (3) 市長の思い

地球温暖化をはじめとする気候変動や、生産者の高齢化と後継者不足、農地の規制緩和問題など、農業現場では緊急性の高い重要課題が目白押し。スマート農業推進や戦略的マーケティングも必要な時代だが、松本市には独立した農林部がない。

農林部の存在を、首長の農業に対する姿勢と捉える市民も少なくはない。市長選を控えているが、市長2期目に「農林部復活」の考えはあるか否か？

吉村の視点

「市民益にかなうか」を決め手に、生活者の代表として発言します。ご意見・ご要望をお寄せください。



令和6年6月定例会

1. 所有者不明土地対策と相続登記の義務化

- (1) 相続登記の義務化に伴う本市の状況と対応
- (2) 相続土地国庫帰属制度
- (3) 相続登記義務化のめざすところ
- (4) 所有者不明土地の有効活用に向けて

2. 結婚のカタチ

- (1) 非婚化と少子化
- (2) パートナーシップ宣誓制度のシンカ
- (3) 松本市立病院と「ケアの絆」
- (4) 日本型 PACS 婚
- (5) 選択的夫婦別姓制度に関する市長の見解

合計特殊出生率が過去最低を更新、孤独死は増加、未婚率も上昇傾向にある。婚姻制度や社会構造を、根本的に考え直すべき時が到来している。出生率を上げるためにも、孤独死を減らすためにも、自由なパートナー関係を推奨する意識が必要ではないか？

松本市パートナーシップ制度を、異性の事実婚も対象とするものに進化させてはどうか？

社会が変化している中、選択的夫婦別姓制度については、国連の女性差別撤廃委員会から3回も勧告を受けたにも関わらず、イデオロギー対決の種となって、足踏み状態が続いている。経団連からも制度の早期導入を求める提言が出された。市長の見解は？

婚姻や家族のあり方について、市長から理解ある答弁を得ました。選択的夫婦別姓制度についても「導入は望ましい。与野党を超えて法整備を進めてほしい」とのこと、大きな前進です。

市議10年目、絶えず何かに気忙しい。実に様々なことに遭遇する、不思議な立場だと思う。

翌春に選挙を控えて挨拶回りを重ねていた冬のある日、同窓の先輩宅を訪ねて行った。雪の残る庭先で、初めて会ったその人は、私が手渡した名刺をじっと見つめて「寿台?」と呟いた。「嫌だ、何かクレームをつけられる」と、私は反射的に身構えた。

だが、続けて発せられた言葉は意外なものだった。「私の大切な人が住んでいたのよ。」

私が暮らす寿台は、個人住宅の町会と公営住宅の町会とが混在する、珍しいモデルの地区である。造成から半世紀を経て、団地の建て替えと再編成が必要となり、転居に関する相談が増えている。

Mさんは、「寿台に住んでられるのなら、別町会への転居は厭わない」組の一人だった。希望が叶って地区内引越しが行われ、しかも我が家の目と鼻の先の住人となったので、会う機会が増えた。道端で花談義をしたりするうちに、高校の先輩ということも判明した。ひとり暮らしの物静かな老女。私の娘が、幼稚園の送迎ついでに子どもたちを連れて立ち寄るのを楽しみに待ち、「死ぬ時には、

大切な器や書物を、娘さんにもらってほしいの」などと口にした。

そのうちに孫たちが卒園。コロナ禍もあって、やや久しぶりにMさん宅を訪ねると、郵便受けにガムテープが貼られていた。施設にでも入所したのか。消息が分からないまま、私は選挙戦準備に突入し、挨拶回りをしていったのだった。

挨拶回り先の同窓生は、Mさんと姉妹のようにして育ち、高校も同級。ずっと仲良くしていたが、Mさんが体調を崩したので入院さ

吉村コラム

ちやぶ台も勉強机

せて看病し、最期を看取り、菩提寺で葬儀を執り行った後、寿台の住居を片付けたというではないか。知らなかった。涙がぼろぼろとこぼれ落ちる。娘も隣で泣いている。

以前の市議選の折に、私の地区内練り歩き行列に加わったことを、Mさんは「生まれて初めて選挙活動というものをしたのよ」と楽しそうに話していたそうだ。「世の中には、こんな奇遇な出会いがあるんだね」と私たちは泣き笑いました。

やがて数ヶ月、選挙が無事に終わって落ち着いた頃、「Mさんの形見分けをしたい」と連絡を受けて、私は再びその家を訪ねた。壺屋焼のマカイ（茶碗）、琉球ガラスのコップ、俳句の歳時記全集など、見覚えのある品々をいただいで帰宅。Mさんが住んでいた公営住宅の前に立ち、「寿台に帰って来たよ」と、抱いた形見の品々に呼びかけた。

超少子高齢化の進行をはじめとする社会構造の変化は、私たちに

形見の品々



多くの問題を突き付けている。

Mさんは幸い親友の存在に救われたが、つい先日是我が家の近所で孤独死が発生した。一軒家にひとり暮らししていた高齢男性が亡くなり、発見されないまま数ヶ月が経過していた。衝撃を受けた。

人は誰でも孤独死に至り得る。25年後の人口構成予想では、ごみ屋敷と孤独死の増加が容易に予想できると聞く。地方自治体ができることは何か、なすべきことは何か。今年度は、こうした問題について重点的に見極めていきたい。

編集後記

開けてみれば僅差に終わった市長選。「松本を前に進めるか、後戻りさせるかを決める選挙」と、現職は喉を枯らした。半数の市民が求めたものは何だったのだろう。「一票差でも勝ちには勝ち」と流せまい。▼いま必要なのは、反対意見の人も最終的に合流し得る「妥協点」。大切なのは「対立を煽らない思慮深さ」。多数決より高度な政治的技量に期待してやまない。未来に向かって前進を願う気持ちは、誰もが同じと信じて。

(結城子)

寿台中央商店街に

常設!

吉村幸代事務所

バス停近し、お気軽にお立ち寄りください。

**エコキャップ回収
実施中!**



ペットボトルキャップを集めて、子どもたちにポリオワクチンを!

**キャップ860個が
ワクチン1人分に。**



▲ 2023年5/3(水・祝)
当選の報告

▶ 7/24(月) 天神 深志神社 例大祭



▲ 7/30(日) サロン千歳屋 開講 in 吉村幸代事務所
特別講演会「句界の巨匠・宮坂静生先生」



▲ 11/3(金・祝) 国宝松本城
菊花展



▲ 11/12(日) 松本マラソン2023 in 寿石油(株) 寿東SS
和太鼓 & サックスの応援演奏



▲ 12/1(金) 庭園の冬囲い
古城会の活動



▲ 2024年1/5(金) 消防出初式
千歳橋で観閲式



▲ 1/6(土) 松本市歯科医師会 新年祝賀会



▲ 1/11(木) 中山地区 新年祝賀会



▲ 1/11(木) 祝・古希の誕生日
太鼓連の仲間たちが
サプライズ祝賀演奏



▲ 5/26(日) 才教学園小学校・中学校の体育祭



▲ 6/17(月) 6月定例会にトップバッターで登壇